授業科目　衛生学・公衆衛生学

【担当教員名】	対象学年	1	対象学科	スポ
和唐正勝	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：ＧＩＯ>】
人々の健康を保持増進するための取り組みについて、個人と社会の観点から学ぶ。

【<学習目標>又は<行動目標：ＳＢＯ>】
1．衛生・公衆衛生活動の意義と目的について説明できる。
2．疫学的病因論について説明できる。
3．病気とその予防法について説明できる。
4．環境と健康との関わりについて説明ができる。
5．様々な保健衛生活動について、その取り組みの内容を説明できる。
6．保健・医療制度とその動向について説明できる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	衛生・公衆衛生の歴史と概要	1	講義　和唐
2	病因論と疫学	2	講義
3	感染症とその予防	3	講義
4	生活習慣病とその予防	3	講義
5	環境と健康	4	講義
6	空気と健康	4	講義及び実習
7	水と健康	4	講義及び実習
8	母子保健	5	講義
9	産業保健	5	講義
10	老人保健	5	講義
11	精神保健	5	講義
12	保健制度とその活動	6	講義
13	医療制度とその活動	6	講義
14	ヘルスプロモーション	6	講義

【使用図書】	<書名>　<著者名>　<発行所>　<発行年・価格・その他>
教科書（必ず購入する書籍）	シンプル衛生公衆衛生学（鈴木庄亮，久道茂編，南江堂）
参考書	
その他の資料	

【評価方法】	【履修上の留意点】
授業参加２０％、試験８０％	